

食に関するあらゆる情報を調査「ぐるなびリサーチ部 調査レポート」Vol.39

「激辛料理」に関する調査

激辛料理が好きな人は46%、20代女性は約3割が「週に1回以上」食べると回答。

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎）は、ぐるなび会員を対象に、世の中のトレンドに合わせて食に関する様々な調査を実施し、「ぐるなびリサーチ部」として定期的に情報を発信しています。今回は、「激辛料理」について調査しました。詳細は以下の通りです。

【調査結果ポイント】

- ・ **激辛料理が好きな人は46.0%**。昨年の42.3%から3.7ポイント上昇。
- ・ 食べる頻度は「月に1回」が**21.1%**で最多。20代女性は「週に1回以上」が3割。
- ・ 夏に食べたい理由は「汗をかいてすっきりしたい」が**トップ**。
- ・ 注目している激辛料理のジャンルは「中国料理」「韓国料理」「カレー」が**TOP3**。
20代男性では「ラーメン」、20代女性は「韓国料理」が**トップ**。
- ・ 今夏に食べたい激辛料理の味わいは、「辛さとにんにくやスパイスなど風味やうま味が際立つ味」、
「うま味の中に辛味がアクセントになったピリ辛味」。
- ・ 激辛料理を食べる機会が最も多いのは、「**外食**」が6割で昨年と同水準。

【調査概要】

- 調査期間：2022年5月20日（金）～22日（日）
- 調査対象：全国

- 調査方法：WEBアンケート
- 回答者：20代～60代のぐるなび会員1,200名



ぐるなび
リサーチ部

（株）ぐるなび
リサーチグループ長
本間 久美子

激辛人気は今年も健在！今夏はうま味際立つ「ピリ辛」にも注目！

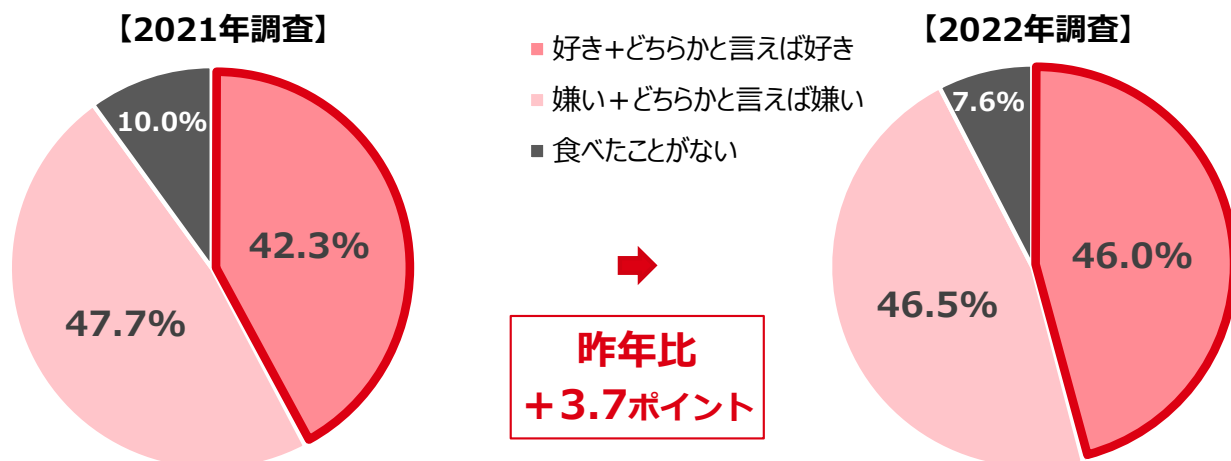
5月にも気温35度超を記録する地域が出るなど、今年の夏は猛暑になると予想されていますが、気温の上昇とともに、人気が高まるのが「激辛」メニュー。

調査では、わずかながらも昨年より激辛を好む層が増加。嫌いな層と拮抗する結果に。若年層では、「週3～4回」以上の回答が約2割と、他の層と比べて高い頻度で食べていることがわかりました。

この夏に食べたい「激辛料理」については、辛み×うま味のコラボは引き続き人気。アクセントとして「辛さ」を楽しむ「ピリ辛」くらいの味わいも人気となりそうです。

外食で「激辛料理」を楽しみたいと回答した人は昨年より約5%増で6割を超え、暑さや湿度が高まるこれからの季節、**外出機会に激辛料理を求めて飲食店を訪れる人が増える**かもしれません。

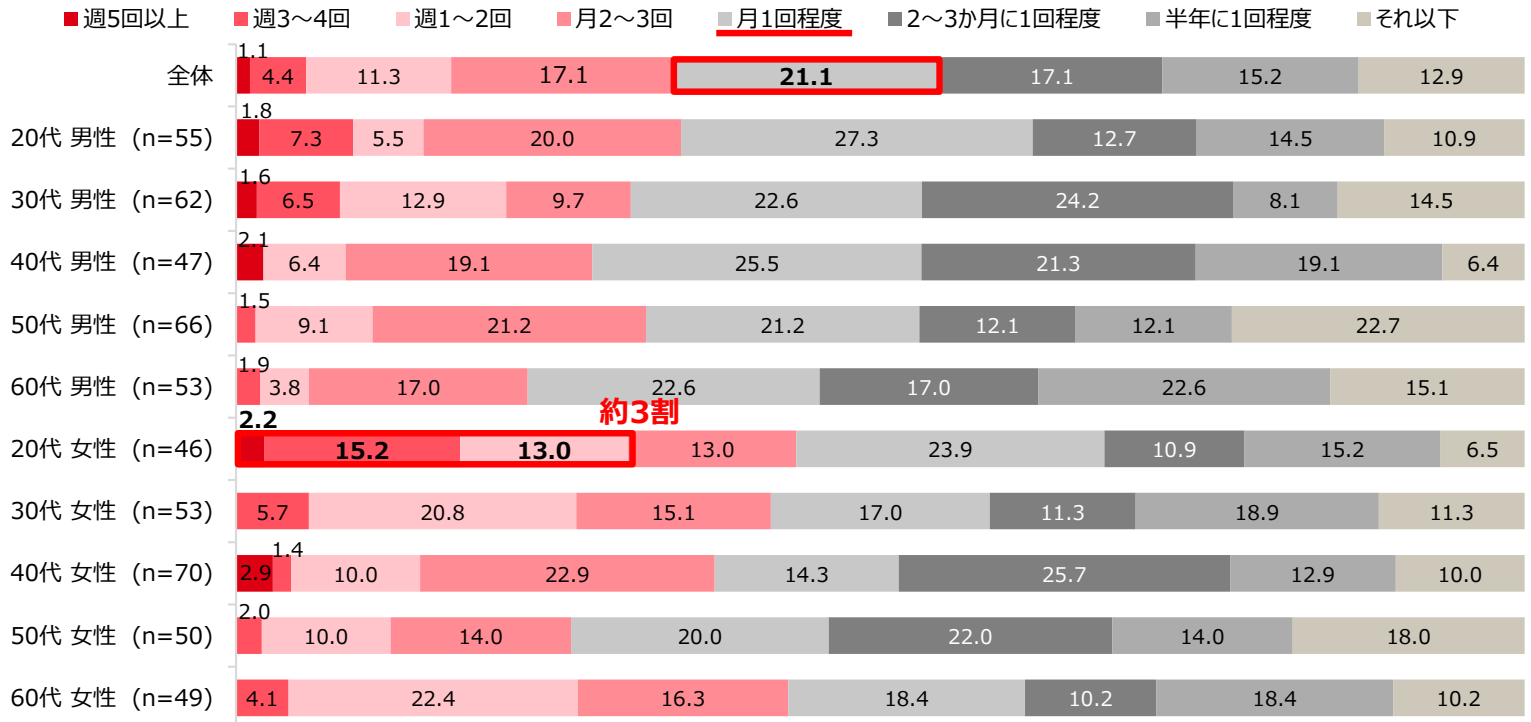
Q1.あなたは、激辛料理が好きですか？（回答者n=1,200）（%）



<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp

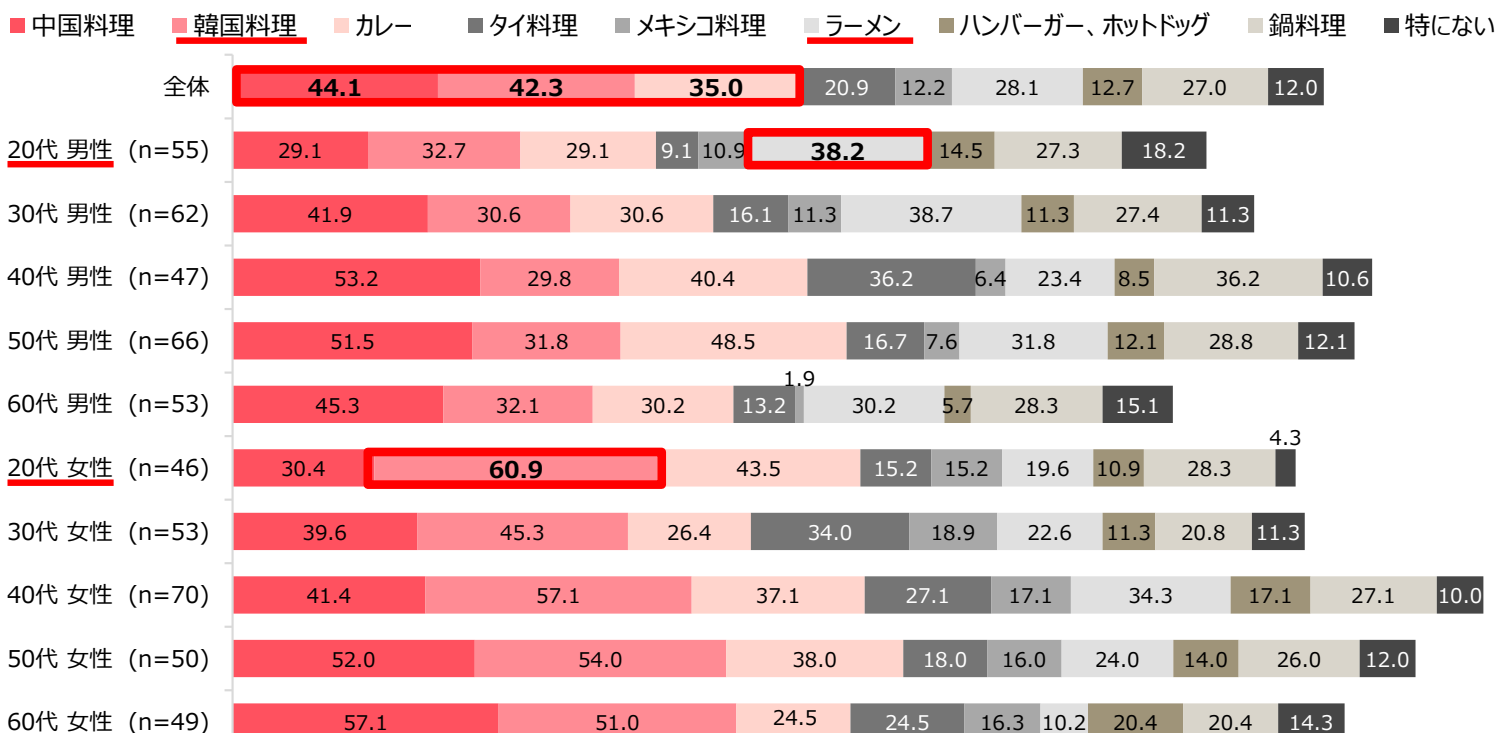
Q2.どれくらいの頻度で激辛料理を食べますか。(好き・どちらかと言えば好きと回答した n=551)(%)



Q3. 夏に激辛料理を食べたくなる理由をお答えください。(夏に食べたいと回答した人n=184,複数回答)(%)

順位	理由	割合 (%)
1位	汗をかいてすっきりしたいから	46.7
2位	刺激や達成感を味わいたいから	39.7
3位	食欲が落ちたときでも食べられる、食べたくなるから	37.0
4位	冷房で冷えた身体を温めたいから	20.7
5位	冷たい飲み物に合うから	17.9

Q4.あなたが最近注目している激辛料理ジャンルは何ですか。(好き・どちらかと言えば好きと回答 n=551,複数回答)(%)



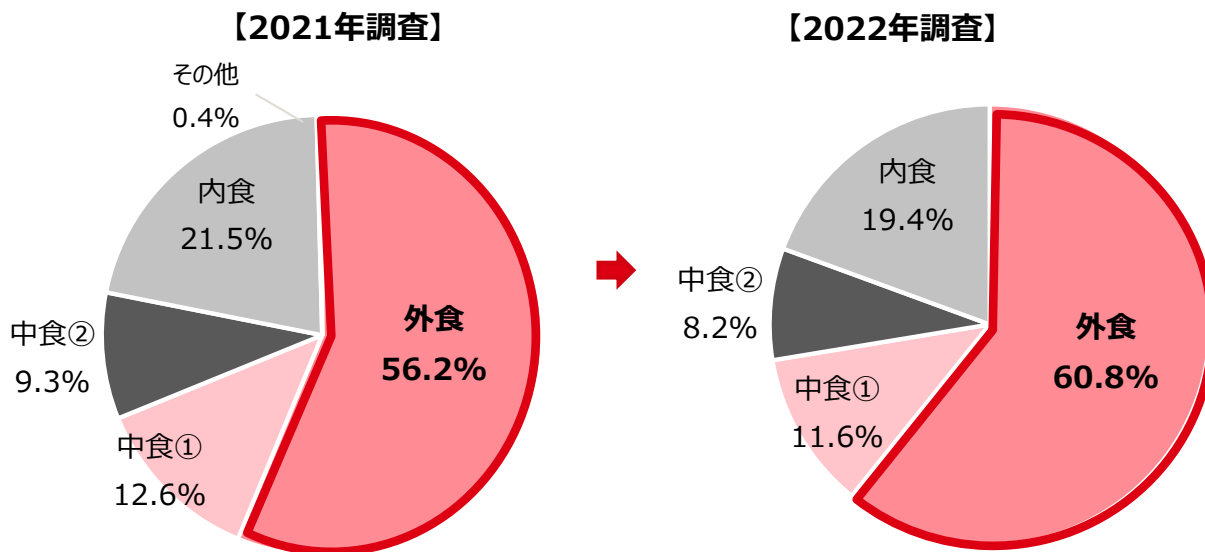
Q5.今年の夏に食べてみたい味を、以下から全てお選びください。

（好き・どちらかと言えば好きと回答したn=551,複数回答）（%）

順位	全体	
1位	辛さとにんにくやスパイスなど、風味やうま味が際立つ味	53.0
2位	うま味の中に辛味がアクセントになったピリ辛味	49.7
3位	辛さと発酵食品などを組み合わせたマイルドでうま味が際立つ味	27.6
4位	辛さとレモンや酢などの酸味を際立たせた味	26.3
5位	複数の唐辛子を組み合わせた辛さが際立つ味	20.7

Q6.外食/中食/内食のうち、あなたが激辛料理を食べる機会が最も多いのはどれですか。

（好き・どちらかと言えば好きと回答したn=551）（%）



外食：レストラン等へでかけて食べる

中食①：店舗（飲食店やデリバリーやテイクアウト専門店）でつくられたものをテイクアウト・デリバリーで注文

中食②：中食①以外のコンビニエンスストアなど小売店で調理加工品をテイクアウト

内食：家庭内で手作りした料理を食べること